

国際キワニス財団 ロバート・P・コネリーメダル

キワニス日本財団 英雄的自己犠牲賞

鎌田 光雄氏

平成 24 年 1 月 17 日（火）に新潟市中央区相生町地内で発生した火災で、火元建物に進入し、炎上する石油ストーブの傍で、動けなくなっていた足が不自由な火元者を脇に抱え屋外に救出した。

さらに救出後、通行人に通報の依頼をするとともに、火元宅両隣に火災を知らせるなど、的確で迅速機敏な行動をとり、被害の拡大を防いだ。



=写真 1 月 20 日新潟市消防署から感謝状を贈呈

ロバート・P・コネリーメダル

メダルにまつわる物語



1966 年 9 月 23 日金曜日、ロバート・P・コネリー・イリノイ州ライル・キワニスクラブ会員（34 才）は体に障害のある女性が線路に落ちたのを見て、折しも列車が接近していたので救出しようとして線路に降りました。しかし、ロバートがその女性を線路から引き上げる間もなく、列車に轢かれ二人は亡くなりました。そのコネリーの英雄的行為の直後、国際キワニス理事会は「個人の心からの行為」という言葉に彼の残した素晴らしい劇的な行為を讃え、ロバート・P・コネリーメダルを制定し、1967 年第 52 回国際キワニス年次総会ヒューストン大会で発表しました。この「個人の心からの行為」こそまさにキワニスの精神です。メダルは死や危険を顧みず、奉仕をする人々を讃えるもので、メダル受賞者の推薦はキワニスクラブが行い、メダルはキワニス会員または会員以外にも贈られます。

メダルの授与について

メダル被推薦者は国際キワニス財団理事会に提出、審査され、最終決定となります。受賞の場合クラブに連絡が入り、受賞者はそのクラブや地区総会等の特別な場で榮譽を讃えられます。今日まで 600 個以上のロバート・P・コネリーメダルが英雄に贈られました。

■推薦条件

- 1、死や怪我の危険を顧みず、わが身を挺して人の命を救った人。被推薦者はキワニアンに限りません。
- 2、その救助行為が職務でないこと。
- 3、家族の命や健康のために危険をおかす行為はコネリー賞の選考範囲には含まれません。
- 4、救命行為発生後、5 年間の内にキワニスクラブから推薦を受けることとします。